

データ番号	102
効用の種類	色・形による生理・心理的効用
見出し	植物のある風景はストレスの解消を促進する
出典	<p>（『生活空間における花と緑の効用・機能に関する調査報告書』（財）日本花普及センター 1996）</p> <p>「植物の室内環境や心身に及ぼす効果」九州大学農学部教授・松尾英輔</p>
内容	<p>*植物のある風景はストレスの解消を促進する。このとき血圧は低くなり、筋肉の緊張はほぐれ、皮膚の電気抵抗は少なくなり、心拍数は減少することが明らかになった。</p> <p>また、歯科医院の窓から植物が見えるときと見えない時の患者の様子を比較すると、植物が見えるときには心拍数は少なく、ストレスが少なく、気持ちが安定している。</p>
備考	<p>*「Ulrich, R. S. and R. Parsons. 1992 Influences of passib experiences with plants in individual well-being and health. In : D. Relf (ed.) . The role of horticulture in human well-being and social development. Timber Press, Inc. USA. p.93-105」より</p>